



2006年5月19日

## セブン&アイ HLDGS. 独自電子マネーの名称を決定 2007年春『nanaco(ナナコ)』誕生!

~ 今秋導入の新型 POS レジに世界で初めて“マルチリーダーライター”を搭載 ~

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役会長最高経営責任者 CEO:鈴木 敏文、以下 セブン&アイ HLDGS.)は、2007年春より非接触 IC(集積回路)チップを搭載した独自電子マネーの発行を予定しておりますが、このたび、この電子マネーのネーミングを『nanaco(ナナコ)』と正式決定いたしました。

また、小額決済手段がますます多様化する中、セブン&アイ HLDGS.では、全国 11,000 店に及ぶセブン-イレブンはじめ傘下のグループ店舗を、お客様により一層の利便性を提供する“プラットフォーム”と位置づけ、電子マネー『nanaco(ナナコ)』のみならず、複数の電子マネーをご利用いただけるよう、セブン-イレブン店舗へ今秋から導入する新型 POS レジスターに、世界で初めて、“マルチリーダーライター”を搭載することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

セブン&アイ HLDGS.の電子マネー『nanaco(ナナコ)』は、すべてのお客様を対象に、小銭のいらぬ簡単でスピーディな決済のご提供と、簡単・手軽なチャージ(入金)サービス、ならびにご利用に応じたポイントサービス等を通じて、楽しく便利な生活シーンをサポートするプリペイド方式の電子マネーです。第 1 フェーズとして 2007 年春にセブン-イレブン店舗からサービスを開始し、第 2 フェーズ(2007 年度中)には、イトーヨーカドー等グループ各店舗へ順次拡大するほか、株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、取締役社長:信原 啓也、以下 JCB)の加盟店をはじめとするグループ外の 10,000 店舗以上でもご利用いただけるよう準備を進めてまいります。

ポイントサービスについては、お買物の際にお貯めいただいたポイントをセブン&アイ HLDGS.の各店舗で相互にご利用いただけるシステムの開発に取りかかるとともに、グループ外の企業との提携によるポイント連携につきましても、各企業との交渉を開始いたしました。

また、今秋から来春にかけてセブン-イレブン店舗に導入予定の新型 POS レジスターに、松下電器産業株式会社(本社:大阪府門真市、取締役社長:中村 邦夫)製の“マルチリーダーライター”を搭載いたします。これにより、第 2 フェーズ中にも JCB が提供するポストペイ方式の小額決済サービス「QUICPay(クイックペイ)」等、他社の電子マネーもご利用いただける環境を提供してまいります。あわせて、他社電子マネーのチャージについても、セブン&アイ HLDGS.各店舗をチャージポイントとしてご利用いただけるよう検討してまいります。こうした取り組みにより、「この店ではこのカードしか使えない」「チャージできる場所が分からない」等のお客様の不便を解消することが可能となります。さらに、第 1 フェーズ展開後できるだけ早い段階で、“おサイフケータイ”等の FeliCa 対応携帯電話もご利用いただけるよう対応してまいります。

## 『nanaco (ナナコ)』 ネーミングの由来 等

### 【名称およびカードデザインについて】

『nanaco (ナナコ)』という親しみやすい語感に乗せて、  
様々な思い・メッセージを込めました。  
「7」&アイ HLDGSで、「コイン」のように使える気軽さを。  
「7」days = まいにち、いつもの場所で使える、身近さを。  
そして、セブン-イレブンをはじめとする「7つの業態」で使える利便性を。  
テーマカラーは「7色の虹」。  
お客様と店舗とを結ぶ、鮮やかな架け橋となって、楽しさ、便利さが  
広がっていく。  
そんな願いを表しています。

### 【キャラクター「キリンのナナコ」について】

キャラクターは「キリンのナナコ」。  
長い首がちょうど数字の「7」に見えます。  
カラダに「7」色の模様を持つ、お洒落な女の子です。  
みんなより少し先が見わたせる。だからちょっと新しい物好き。  
好奇心いっぱい、お買物も大好きです。  
『nanaco (ナナコ)』の便利さに、いち早く気づいて、  
みんなより一足お先に使っています。  
お買物を、もっと楽しく、便利にする電子マネー。  
それが『nanaco (ナナコ)』です。

### 【カード券面のデザイン (予定)

### 現時点でのデザインイメージです】



# 『nanaco(ナナコ)』の概要・特徴等

## 1. 概要(既発表)

非接触型の IC チップを搭載したプリペイド方式のセブン&アイ HLDGS.独自の電子マネー

2007 年春にセブン-イレブン店頭で発行(発行主体:アイワイ・カード・サービス)

ポイントサービス機能を搭載

発行当初より、セブン-イレブン全店(11,000 店以上)でご利用可能、その後順次グループに拡大

初年度の発行枚数は 1,000 万枚を予定

## 2. 主な特徴 <差別化のポイント>

### (1) 決済(ご利用)可能店舗 <利用できる場所が多い、わかりやすい、安心>

セブン&アイ HLDGS.各店舗 約 40,000 台の POS レジでご利用可能

- ・ 2007 年春 セブン-イレブン(約 25,000 台)でサービス開始
- ・ 2007 年秋 イトヨーカード(約 12,000 台)をはじめ、セブン&アイ HLDGS.各店舗にて順次サービス開始

グループ外の店舗でのご利用も可能に

- ・ 2007 年度中 JCB 加盟店等、10,000 店舗以上で順次利用開始  
2008 年度中には、約 50,000 店舗での利用を目指してまいります。  
なお、外部利用加盟店の開拓は JCB と提携し、進めてまいります。

### (2) チャージ可能店舗 <チャージできる場所が多い、わかりやすい、安心>

全国のセブン-イレブン各店舗 POS レジ(約 25,000 台)にて、24 時間 365 日可能  
セブン銀行が導入中の新型 ATM でもチャージできるよう開発中

セブン銀行の新型 ATM では電子マネー『nanaco(ナナコ)』のほか、他社の電子マネーチャージの取り扱いも検討しております。

### (3) ポイントサービス <グループ店舗のみならず外部企業ともポイント連携>

ご利用(お買物)に応じて、ポイント(“セブン&アイ共通ポイント”)を付与  
たまったポイントは、電子マネー『nanaco(ナナコ)』に交換し、グループ各店舗でのお買物にご利用可能

- ・ 2007 年春 セブン-イレブンでサービス開始
- ・ 2007 年秋以降 セブン&アイ HLDGS.各店舗にて順次サービス開始  
「アイワイカード」のポイントを電子マネー『nanaco(ナナコ)』に交換することも検討中

グループ外企業とのポイント連携を推進

(他社ポイントを電子マネー『nanaco(ナナコ)』に交換)

- ・ 2007 年度中 グループ外企業とのポイント連携開始
- ・ 2008 年度以降 有力企業との本格的なポイント連携開始

## ・『nanaco (ナナコ)』開発のアライアンス\* 順不同・敬称略

### 【主な取組先企業】

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 株式会社ジェーシービー     | : システム開発、申し込み手続き、データ管理等の事務処理業務、ならびに外部加盟店全般の運営 |
| 松下電器産業株式会社      | : “マルチリーダーライター”の開発                            |
| 凸版印刷株式会社        | : 非接触型の IC(集積回路)カードの開発、製造                     |
| 東芝テック株式会社       | : 新型 POS レジスターの開発                             |
| フェリカネットワークス株式会社 | : モバイル FeliCa プラットフォームサービスの提供                 |
| 株式会社野村総合研究所     | : システム開発および運用                                 |

以上